FUKUCHI

Public Relations

No.89 May

広報ふくち

2013 5

町を照らし続ける満天の星。
この町に降りそそぐ光が、
この町にしかない魅力を
浮かび上がらせる―

福智のそれぞれの魅力が
さらに輝き合い、共鳴する。
きらめく星空のような町へ―

特集

まちの瞬き（またたき）

administrative policy

施政方針にみる新年度の町政と重要項目

町長が示した新年度の舵取り

福智町８年目のまちづくりがスタート。３月定例議会で町長が発表した本年度の施政方針から、まちの目指すべき方向性と取り組みをお伝えします。

1 予算編成

▼詳細はP6～7

①多くの財源を国や県に依存している現状から、政府の中期財政フレーム（平成23年8月12日閣議決定）や地方財政計画と整合性を保ちながら財政規律を維持し、経費削減と効率化に向けた取り組みを、より一層進める。

②健全化判断比率などの財政指標を財政運営の指針とし、財政規律と投資のバランスを図る。

③地方交付税の優遇措置が平成28年度以降の5年間で段階的に削減されることを想定し、将来的にも財政の健全性を損なわないよう、必要なサービスを継続的に提供できる持続可能な財政運営を図る。

2 公有財産

①普通財産について

▼現状を的確に把握し、効率的かつ適正な管理に努める。

▼目的や用途のない処分可能な遊休地は、売却の条件が整い次第、順次売却し、自主財源の確保に資する。

②公用車について

▼使用状況などを十分に把握し、適正な配置を行う。

▼廃車などによる一時的な公用車不足については、所管の配置がえや共用での対応を図る。

▼公用車購入時は、燃費等に配慮し、住民サービスの低下をきたさない範囲で、車両管理費の削減を図る。

3 国土調査

①平成23年度に現地再調査を実施した上野地区の薬王寺地区0・16平方キロメートルを、国に認証請求する。

②上野の大久保地区について、県工程検査に向けて準備する。

③過年度調査区の金田地区についても、可能な限り国へ認証請求する。

4 防災

①地域防災計画の見直し（根拠）

▼今年2月に行われた政府の公式発表では、九州北部において、今後30年以内にマグニチュード7・0以上の地震が発生する確率は、7パーセントから13パーセントとされた。

▼福岡県が見直しを行った土砂災害警戒区域に、福智町が115か所指定され、そのうち特別警戒区域には99か所が指定された。

②自主防災組織づくりの推進を図る。

5 消防

①火災予防の啓発や防災意識の高揚に努める。

②町内消防団員の訓練研鑽に努める。

6 防犯

①例年行っている暴力等追放町民大会を、より実効のある取り組みにする。

②警察や町内の各団体・機関と連携して、心豊かに安心して暮らせる環境づくりに努める。

7 相互扶助

①「地域支え合い体制づくり事業」の取り組みを、未実施行政区に働きかけ、その輪を広げる。

②高齢者の問題をはじめ、福祉や教育、防犯・防災、環境面など、個人や家庭だけでは解決しがたい課題への対応を図る。

8 観光

①観光の主体組織となる「観光協会」の設立に向け、準備を進める。

②日本航空（ＪＡＬ）や平成筑豊鉄道などの企業と連携したＰＲイベントの実施や観光バッケージツアーの展開を図る。

「農家民宿」の試行や「観光ガイド」の育成に努める。

②全国に通用する「福智ブランド」の開発を目指し、「ふくち☆リッチジェラート」の拡充と販路開拓を進めるとともに、ご当地グルメとして「方城すいとん」による地域おこしを進める。

③観光パンフレットの刷新や観光サイトホームページの設置など、効果的なＰＲ活動を推進する。

④「フクチ・ファインド・フェスティバル」の継続的開催を通し、観光資源や関係団体の連携強化を図る。

④田川地域で取り組んでいる「田川まるごと博物館」や「田川広域観光協会」の各事業と連携し、相乗効果の獲得を図る。

9 情報化

①基幹系及び内部情報系業務システムの更改を行う。

②オンライン業務処理の強化を図り、ノンストップサービスの行政情報提供に努める。

③補助金方式での整備手法で、平成25年度中に、町内全域において光通信サービスの提供開始ができるよう努める。

10 人権・同和問題

①行政職員をはじめ、住民の人権意識の高揚を図り、お互いの人権が尊重される差別のない地域社会の実現に努める。

②隣保館事業として、ふれあい交流事業（ミニデイサービス事業）の町内全域での実施に努める。

11 農業振興

①昨年末の政権交代による今後の農業政策の変更等を見極め、適切な対応に努めたい。

②学校給食への食材供給など、農産物の地産地消を促進する。

③オリーブ栽培の環境づくりや条件整備に努める。

④林業についても、森林環境税を財源とする県補助事業や荒廃森林再生事業を活用して、森林の持つ公益的機能の回復に努める。

12 建設土木

①国、県の補助対策事業を活用しながら、日常生活に支障をきたしている地区や緊急自動車等が出入りできない地域の生活環境向上を図る。

②橋梁の長寿命化対策や道路、下排水、河川等の改良整備に努める。

③障がい児者や高齢者が安心して利用できるように歩道のバリアフリー化などに努める。

④主要地方道・田川直方線延伸整備促進事業の早期完了に向け、田川市郡一体となって取り組む。また、その一環として、田川直方バイパス沿いの福智町内の歩道に、シバ桜を植樹する県工事への協力を進める。

⑤県道赤池添田線の早期完成を目指し、県への働きかけを行う。

⑥老朽化により漏水している農業用水路、溜池（ためいけ）の取水施設及び護岸、農道、井堰（いせき）等の農業用施設の整備を図るため、その補助事業である農村災害対策事業の採択に向け、県農林事務所と協議を進める。

⑦特定地域に起因する浅所陥没等の鉱害申請については、認定促進に向け、関係機関に強く働きかけていく。

13 町営住宅

①老朽化が著しく、安全性の確保ができない団地及び維持補修に多額な費用がかかる団地については、新規入居の停止を行う。
②維持補修で長寿命化が図れる団地については、維持補修に努める。
③平成25年度は、社会資本整備総合交付金事業を活用し、大浦団地外壁屋上改修工事（4棟20戸）、伏原団地建替え工事に係る実施設計（簡易耐火平屋建て32戸）を計画している。

14 水道事業

①水道施設等は、経年劣化による老朽化が著しく、更新改良時期を迎えた物件が多い現状ではあるが、平成29年度末の伊良原ダムの完成を見据え、簡易な維持補修を行いながら、施設の延命を図る。
②伊良原ダム完成後の平成30年度に向け、各配水池・送水管・配水管・浄水場の計画的な改善・整備・統合等を行い、安全で安定した良質な水道水の供給に努める。

15 医療・福祉

①小学校3年生までの医療費無料化を、継続して実施する。
②国民健康保険の特定健診に係る受診者の個人負担無料化を継続して実施する。
③後期高齢者医療では、広域連合と連携して、高齢者の生活の質を重視した必要かつ適正な医療サービスの提供に努める。
④平成20年度より導入されている特定健診・特定保健指導事業について、受診率向上への取り組みや、きめ細かな保健指導により、糖尿病や高血圧・高脂血症などの生活習慣病の重症化を防止するよう努める。
⑤母子保健事業について、引き続き乳児家庭全戸訪問事業を実施し、母親の育児不安の解消を図る。
⑥平成25年度は、母子保健法の権限移譲を受け、低体重児等の届け出や訪問指導・養育医療の給付事務を町で実施し、更に幅広い相談・指導業務の推進を図る。
⑦妊婦健診事業についても、14回の助成を継続し、安全に安心して出産に臨める環境の充実に努める。
⑧予防接種事業についても、小児のヒブワクチンと肺炎球菌ワクチン・子宮頸がん予防ワクチンが任意接種から定期接種に追加されたことを受け、引き続き実施する。
⑨平成25年度より、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種に対する一部助成事業を行う。
⑩地域包括支援センターをコスモス保健センター内に設置することで、高齢者のさまざまな相談・指導業務のきめ細かいサービス提供に努める。
⑪介護予防事業として、高齢者の閉じこもり予防や仲間づくりなどの取り組みを、運動普及推進員や食生活改善推進員等の住民組織と協働して行う。
⑫障がい者福祉では、平成25年度より障がい者総合支援法が適用となり、更にきめ細やかなサービスの提供と支援の充実に努める。
⑬老朽化した町立保育施設の計画的な設備整備を行う。
⑭民間保育所についても、保育に適した安全な環境整備が行えるよう、支援の充実に努める。
⑮町立保育所については、今後民間移譲を視野に協議を進める。
⑯放課後児童クラブについては、対象児童を小学校6年生まで拡大し、施設整備も含め、児童の健全育成と子育て支援を図る。
⑰子育て家庭の育児相談や、子どもの安全な環境保持などの支援充実に努める。

16 太陽光発電設備

①平成25年度も、設備設置に対し助成措置を行うが、平成24年度及び25年度に国からの補助を受けて設置した人を対象とする。

17 下田川清掃施設組合

①平成25年2月15日付けで福智町・糸田町が共同でゴミ及びし尿処理の事務作業を行う「一部事務組合」の設立が県知事より許可された。今後は、ゴミ焼却場建設等の課題に対し、組合議会を中心に検討を重ね、具体的な対策の推進に努める。

18 支所

①方城支所は、支所機能の移転や、電算室の移設を進め、民間移譲（売却）の環境づくりに努める。
②赤池支所も、用途変更を含め、具体的な活用方法の検討を進める。

19 診療所

①コスモス・方城両診療所とも、医師の確保を含め、住民の安心・安全につながる運営に努める。

20 教育・学習・文化

①少人数授業や少人数クラス編成実施のため、町採用教育職員の町内小中学校への配置を継続する。
②学校施設の整備に努める。
③小中学生の読書への関心を育てるため、引き続きその環境整備に努める。
④図書環境の整備のため、可能な限り現状の見直しを行う。
⑤住民の各種研修や学習機会の充実のため、その条件整備に努める。
⑥個人や団体の文化活動に対し、可能な限り支援を行い、文化的風土の醸成に努める。

21 税・使用料

①納税する資産があるのに納付しない滞納者に対し、債権を中心とした差押えの強化を、継続して行う。
②住宅新築資金等の滞納は、借受人の高齢化や不況による失業、少ない年金生活、生活保護の適用など、さまざまな要因があるが、生活に支障をきたさない範囲での支払い要請を継続して行う。また、悪質滞納者に対しては、法的措置を行使しながら、徴収率の向上に努める。
③住宅使用料等の滞納についても、悪質滞納者に対して訴訟を起こし、明渡し請求などの手続きを継続して行う。また、徴収に応じない入居者については、督促や催告、契約解除通知を送付し、滞納金の回収に努める。
④水道料金の滞納についても、給水停止を含めた徴収体制の強化を図り、滞納額の減少に努める。
⑤給食費や保育料の滞納者に対し、学校や保育所と連携しながら、徴収効果の向上を図る。

22 職員研修

①行政職員としての資質向上を図るため、各種研修への参加を奨励する。
②県や企業への派遣研修を奨励する。
③公共サービスの提供者として、接遇マナーの向上や、意識改革を促す研修を実施する。
④観光のまちづくりを推進するために、全職員を対象に、町内の観光資源等の学習会を開催する。

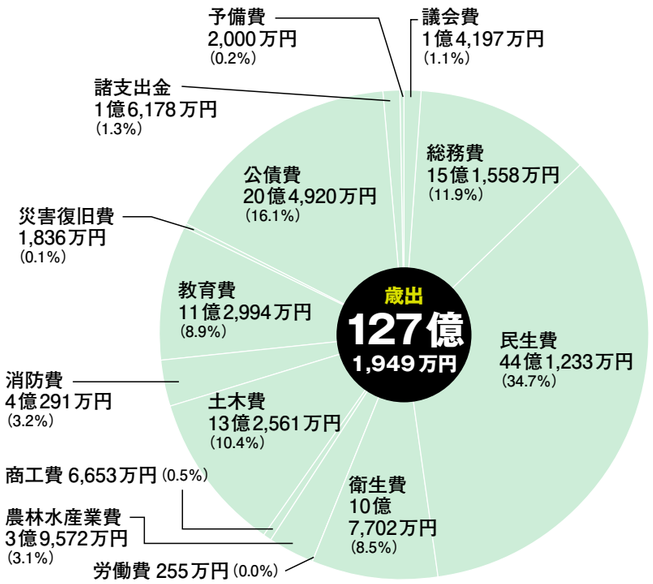
予算

平成25年度

平成25年度の町の予算がまとまりました。
予算総額は昨年度より12・5%減の127億1949万円。
この財源がまちづくりにどう生かされるのでしょうか。
予算書の中から、その概要をお知らせします。

※金額が少額のため、「0%」表示になっているところがあります。

【一般会計 歳出 目的別】



支出を抑制しつつ、限られた範囲の中で将来への投資。
町では、見直しを図った中期財政計画（5か年計画）を軸に
町政を運営し、具体的な数値目標を掲げながら、
着実に財政健全化へと近づけていきます。

【一般会計 歳出 性質別】

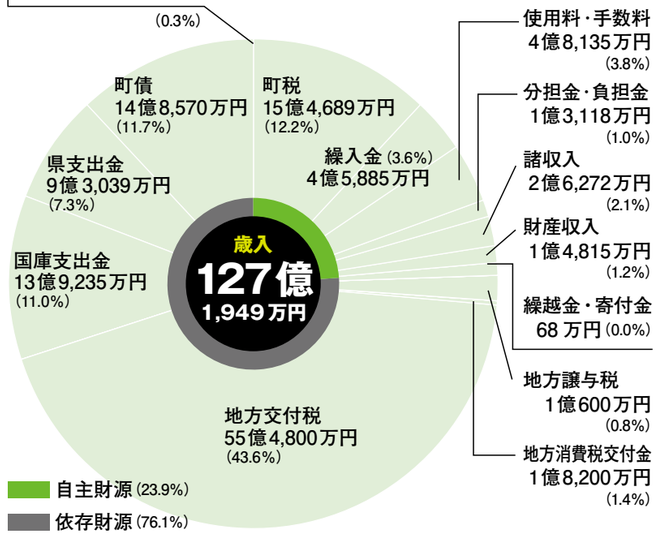
歳出 5割を超す義務的経費が財政硬直化を示す

▶「性質別」と「目的別」のグラフは、ともに一般会計の歳出を表したグラフです。目的別歳出では、行政サービスの水準や行政上の特色などを知ることができます。一方、性質別歳出には、支出が義務付けられている、人件費や扶助費、公債費の「義務的経費」と公共施設の建設など、行政水準の向上にかかる建設事業費の「投資的経費」に分けることができます。この歳出を前年度の当初予算と比較した場合、人件費が５千万円の減額、扶助費が１億 9,200 万円の増額、公債費が前年度の繰上償還の影響もあり、４億 1,700 万円の減額、さらに普通建設事業費が 17 億円の大幅な減額となっています。この大幅減額の要因は、前年度赤池中学校改築事業費を 16 億 5,500 万円計上していたためです。

※金額が少額のため、「0%」表示になっているところがあります。

【一般会計 歳入】

利子割交付金…380万円　配当割交付金…260万円
自動車取得税交付金…3,100万円　地方特例交付金…280万円
交通安全対策特別交付金…444万円　株式等譲渡所得割交付金 30万円
ゴルフ場利用税交付金…29万円



歳入 町の自主財源は全体のわずか23.9%

▶一般会計の歳入は、前年度と比較し約18億2,000万円減少（▲12.5%）しています。予算規模は大幅に縮小していますが、財源不足を補う財政対策基金繰入金（財政調整、減債、預貯金の取崩し）で収支の均衡を保つ予算編成は以前と変わらず、厳しい財政状況となっています。町に入ってくるお金（歳入）には、様々な種類がありますが、大きく分類すると、税収入など町の自主的な収入「自主財源」と、国や県およびその他機関等の意思決定に基づく収入「依存財源」に分けられ、この自主財源が多額なほど、行政サービス等行財政の安定性が確保されます。グラフが示すとおり、本町の自主財源は収入全体の約24%と、前年度と比較し 3.9%増加しているものの、依然として財政基盤の脆弱（ぜいじゃく）さを表しています。

【特別会計】

特別会計		予算等金額
同和地区住宅新築資金等貸付事業特別会計		1億301万円
国民健康保険事業特別会計		44億7,370万円
後期高齢者医療特別会計		2億8,939万円
国民健康保険福智町立診療所事業特別会計		8億7,024万円
田川郡町村公平委員会特別会計		127万円
水道事業会計	収益的収入	5億7,175万円
	収益的支出	5億7,175万円
	資本的収入	1億225万円
	資本的支出	2億3,296万円

2013年度 町職員人事異動

住民サービスのさらなる向上を目指し、4月1日から新たな体制でスタートした福智町行政。ここでは、その内容についてお知らせします。なお、本年度採用された新戦力11人もあわせてご紹介します。

（　）は前職

《課長》

まちづくり総合政策課長　**川嶋 良弘**（総務課長）
総務課長　**森 美津雄**（財政課長）
保健課長　**原田 悟志**（まちづくり総合政策課長）
福祉課長　**植高 悦憲**（税務課長）
コスモス診療所事務長兼赤池支所長　**朝部 信恵**（福祉課長）
生涯学習課長　**森野 和彦**（建設課長）
建設課長　**中村 英二**（生涯学習課主幹から昇格）
総務課長　**永末 卓哉**（総務課主幹から昇格）
財政課長　**是石 明彦**（財政課財政係長兼指導調整係長から昇格）

《主幹》

農政課 主幹　**中山 正和**（学校教育課主幹）
福祉課 神崎保育所 主幹　**岩崎 ヒデ子**（神崎保育所長から昇格）
税務課 主幹　**高本 武志**（税務課収納対策係長から昇格）
下田川清掃施設組合 主幹　**木月 政美**（生涯学習課人権同和教育係長から昇格）
学校教育課 主幹　**原田 勝則**（生涯学習課公民館係長から昇格）

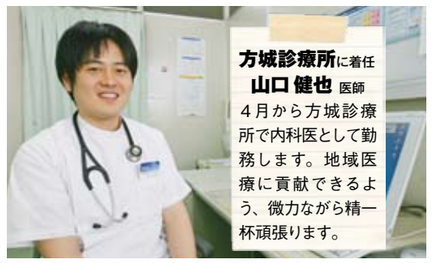
《係長》

総務課 庶務係長　**森本 潤子**（総務課広報・広聴係長）
方城診療所 係長　**吉田 憲治**（まちづくり総合政策課電算係長）
住民課 環境衛生係長　**田中 朋之**（税務課賦課係長）
方城支所 地域住民係長　**中山 利明**（住民課環境衛生係長）
財政課 財政係長兼指導調整係長　**守田 裕一郎**（住民課保険係長）
学校教育課 学校教育係長　**井戸 ひとみ**（福祉課福祉係長）
税務課 収納対策係長　**伊藤 俊之**（保健課保健係長）
生涯学習課 人権同和教育係長　**森藤 光博**（建設課農業土木係長）
総務課 電算係長　**久保田 利弘**（建設課維持係長）
税務課 賦課係長　**田中 政文**（方城診療所長）
住民課 住民係長　**葛原 須美**（方城支所地域住民係長）
赤池支所 地域住民係長　**徳永 佳代子**（赤池支所地域住民係主査から昇格）
福祉課 神崎保育所係長　**三橋 愛子**（福祉課神崎保育所主査から昇格）
福祉課 中央保育所係長　**村上 順子**（福祉課中央保育所主査から昇格）
保健課 地域包括支援センター係長　**瀬川 幸絵**（保健課保健係主査から昇格）
総務課 消防防災係長　**森野 道正**（水道課業務係主査から昇格）

《係》

※主査以下は課ごとの配置。

総務課 主査　**森 めぐみ**（財政課指導調整係）
総務課 主査　**本田 考代**（まちづくり総合政策課電算係）
住民課 主査　**楠木 みずほ**（住民課住民係）
学校教育課 主査　**坂田 早苗**（住民課保険係）
方城診療所 主査　**野村 和貴**（人権・同和対策課隣保館係）
人権・同和対策課 主査　**鶴我 節子**（福祉課老人ホーム）
住宅課 主査　**若林 友克**（農政課農政係）
生涯学習課 主査　**並川 昌太郎**（住宅課住宅係）
人権・同和対策課 主査　**田中 眞由美**（学校教育課赤池中学校）
総務課 主査　**藤井 浩二**（方城診療所）
赤池支所 主査　**園田 英樹**（方城支所地域住民係）
方城支所 主任主事　**楠木 広幸**（総務課）
総務課 主任主事　**仲島 彰司**（まちづくり総合政策課電算係）
財政課 主任主事　**末永 康彦**（税務課収納対策係）
保健課 主任主事　**原田 篤志**（福祉課福祉係）
保健課課 主任主事　**磯崎 伸也**（赤池支所地域住民係）
住宅課 主事　**原口 一仁**（福祉課福祉係）
赤池支所 主事　**片岡 かなえ**（総務課）
保健課 看護師　**長副 朱美**（福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部派遣）
保健課 看護師　**小林 真代**（福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部派遣）
コスモス診療所 看護師　**市川 ユミ**（福祉課老人ホーム）
福祉課 栄養士　**堀田 優子**（福祉課老人ホーム）
建設課 技能員　**長野 陽一**（学校教育課赤池中学校）
学校教育課 赤池中学校 技能員　**原田 健**（学校教育課金田中学校）
生涯学習課 技能員　**水永 美枝子**（福祉課老人ホーム）
福祉課 中央保育所 調理員　**中尾 牧**（学校教育課給食係）
学校教育課 金田小学校 調理員　**藤原 由美**（学校教育課給食係）
学校教育課 給食係 調理員　**石田 富士子**（学校教育課金田小学校）
生涯学習課 公民館係長　**木村 貴代美**（生涯学習課公民館係主査から昇格）
建設課 土木係長　**和田 祐一**（建設課土木係主査から昇格）
住民課 保険係長　**猪口 聡志**（住民課保険係主査から昇格）
福祉課 福祉係長　**小松 卓美**（福祉課福祉係主査から昇格）
方城診療所 主任看護師　**中山 美代子**（方城診療所看護師から昇格）
コスモス診療所 主任看護師　**占部 幸子**（コスモス診療所看護師から昇格）



方城診療所に着任
山口 健也 医師
4月から方城診療所で内科医として勤務します。地域医療に貢献できるよう、微力ながら精一杯頑張ります。

福岡県庁に派遣
（市町村支援課）
野見山 秀嗣
一年間県庁で多くの知識を身に付け、その経験を福智町に活かせるよう頑張ってきます。

人権・同和対策課人権・同和対策係　**田代 裕哉**
みなさんに顔を覚えて頂けるような職員を目指して頑張ります。

福祉課福祉係　**勢嶋 彩花**
福智町のみなさんの支えになれるよう、いつも笑顔を忘れず頑張ります。

建設課庶務係　**永末 成仁**
生まれ育った福智町の職員として、住民のことを第一に考え、一生懸命頑張ります。

税務課収納対策係　**浪野 大**
一日でも早く仕事を覚えて、福智町に貢献していきたいと思います。

生涯学習課社会教育係　**斉藤 亮磨**
文化財の仕事を通じて、筑豊の文化財は山本作兵衛さん以外にもあることを知ってもらえるよう、努力します。

水道課業務係　**竹森 洋介**
アメフトで培った体力で、福智町のために頑張りますので、よろしくお願いします。

福祉課福祉係　**福島 信一郎**
福智町について、知らないことは何もないような職員になれるよう、一生懸命頑張ります。

住民課保険係　**田中 かなえ**
分からないことばかりですが、福智町職員として、明るく元気よく頑張ります！

生涯学習課人権同和教育係　**金沢 義暁**
福智町の活性化に貢献できるよう、頑張りますので、よろしくお願いします。

福祉課中央保育所　**日永田 憲章**
常に向上心を持って、「小さなことからコツコツと」をモットーに業務に取り組みます。

福祉課神崎保育所　**早麻 由香利**
子どもたちのかわいい笑顔がたくさん見られるように、毎日頑張ります。

Welcome! New teacher

着任先生紹介

町内８校に新しく着任した先生たちの着任式が、４月１日に赤池支所で行われました。ここでは、その先生を学校ごとにご紹介します。

（町内異動含む・順不同）

金田小学校

教諭 光尾 浩太 先生
新規採用

事務主査 井手 弓子 先生
昇任

主幹教諭 馬場 利文 先生
昇任

■☎22-0061
■金田962番地
■535人21学級
■教職員数35人
■桑野徳隆 校長

弁城小学校

■☎22-0129
■弁城1936番地
■65人８学級
■教職員数14人
■永水正博 校長

伊方小学校

校長 太田 亮一 先生
添田小から

教諭 清水 章子 先生
池尻小から

教諭 梅木 雷太 先生
添田小から

教諭 田中 祐介 先生
新規採用

■☎22-0127
■伊方3922番地
■299人14学級
■教職員数24人
■太田亮一 校長

上野小学校

教諭 山田 侑子 先生
市場小から

教諭 冨塚 由紀 先生
大任小から

教諭 八隅 幸江 先生
上野小から

教諭 石川 まゆみ 先生
川崎東小から

■☎28-2133
■上野2622番地
■112人６学級
■教職員数15人
■渡邊伴子 校長

赤池中学校

教諭 中島 千鶴 先生
添田中から

教頭 松内 隆泰 先生
昇任

校長 堀川 浩昭 先生
池尻中から

■☎28-2117
■市場336番地
■242人８学級
■教職員数23人
■堀川浩昭校長

市場小学校

教諭 大久保 香世子 先生
中津原小から

教諭 鍋藤 秀晃 先生
新規採用

校長 井上 憲治 先生
伊方小から

■☎28-2009
■市場334番地
■386人16学級
■教職員数26人
■井上憲治 校長

方城中学校

教諭 池田 惣一 先生
赤池中から

教諭 門 健児 先生
金田中から

教諭 古川 信一郎 先生
鷹峰中から

教頭 栗林 秀幸 先生
昇任

■☎22-0237
■伊方3862番地
■192人７学級
■教職員数25人
■友松秀樹 校長

教諭 加治 一太 先生
勾金中から

教諭 毛利 宗史朗 先生
新規採用

教諭 村上 久忠 先生
川崎中から

金田中学校

教諭 荒瀬 長 先生
赤池中から

教諭 土肥 洋次郎 先生
鷹峰中から

教諭 福田 將之 先生
糸田中から

教諭 松本 孝人 先生
糸田中から

主幹教諭 中川 智晴 先生
昇任

教頭 尾元 隆幸 先生
昇任

校長 白石 俊幸 先生
赤池中から

■☎22-0136
■神崎918番地
■223人10学級
■教職員数29人
■白石俊幸 校長

本年度からの変更点

本年度からの変更点 Pick up 1

円滑な行政運営のために行政組織を変更

総務課に電算係が異動し、消防防災係が新設。
※名前は課長職員名（町立保育所は所長名）です。

本年度からの変更点 Pick up 4

男女共同参画推進業務が人権・同和対策課に変更されました

これまで本庁３階の総務課広報・広聴係が受け持っていた男女共同参画に関わる業務が、人権同和対策課隣保館係に移りました。実際に業務を行う場所は、地域交流センター横の「ほのぼの館」です。町では、男女がともに尊重し、責任を分かち合いながら、個性と能力が十分に発揮できる社会の実現を目指して取り組んでいます。セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスなどの相談がある人は、一人で悩まず「ほのぼの館」（☎22-6290）までご連絡ください。

本年度からの変更点 Pick up 3

福智・糸田２町による下田川清掃施設組合が設立されました

田川市・川崎町・糸田町・福智町の１市３町で構成されていた「田川地区清掃施設組合」に代わり、福智町と糸田町の２町共同で、新しいごみ処理施設の建設・運営を目指す「下田川清掃施設組合」が４月１日に発足しました。現在、同組合では可燃ごみを焼却する「下田川塵芥（じんかい）清掃センター」（赤池）と、し尿を処理している「下田川クリーンセンター」（弁城）が稼働しており、２町合わせて、３万4149人（３月末現在）分のごみやし尿の処理を一手に引き受けています。

本年度からの変更点 Pick up 2

地域包括支援センターがコスモス保健センター内に設置されました

高齢者や介護が必要な人に保健・介護・医療・行政サービスなどを提供する「地域包括支援センター」が４月1日から運営を開始しました。これにより、これまで福岡県介護保険広域連合で行っていた支援業務が福智町に引き継がれ、より身近で細やかなサービスの提供が可能になります。保健師・社会福祉士・ケアマネージャーなどの専門家が連携し、健やかに生活していけるように支援していきます。お困りの際は、ぜひ同センターをご利用ください。「地域包括支援センター」（☎28-9502）

お知らせ

ちくまるつり革オーナー募集

へいちく車内のつり革オーナー大募集！

問 平成筑豊鉄道　☎22-1000

ちくまるをデザインした「つり革」のオーナーになる方を募集します。ぜひこの機会に申し込みを！

入会金▶1本5,000円（メッセージは24文字以内）
会員期間▶8月1日(土)～平成26年7月31日(木)まで
申込締切▶6月20日(木)まで

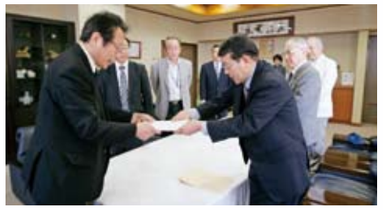
ニュース

図書館設置検討委員会が審議内容を答申

図書館の利便性向上へ審議結果を町長に答申

問 生涯学習課 公民館係　☎28-4100

図書館設置検討委員会は、昨年9月に町長から諮問を受け、月に1度のペースで「情報・交流拠点となる図書館の設置」を目指して10人の委員が議論を深めてきました。今回、その内容がまとまり、3月28日に徳久公博委員長が答申書を浦田町長に手渡しました。



←手渡された答申書には、図書館が暮らしの中で「情報の広場」「出会いの広場」となるような計画案が盛り込まれています。

お知らせ

町道改良工事のお知らせ

道路改良工事にかかる片側通行にご協力を

問 建設課 維持係　☎22-7765

道路改良工事のため、赤池中央公園横の町道が下記の期間片側通行になります。

期間▶5月上旬～6月下旬まで
区間▶160m

ニュース

田川郡町村中堅職員防災教養研修

郡内の町村職員が万一に備え救命法学ぶ

問 田川地区消防本部　☎44-1206

←AEDの実技で、救急救命士から心肺蘇生法を学ぶ町村の職員。万が一に備え、真剣に聞き入っていました。

地域行政の中心的な担い手である中堅職員を対象とした「防災教養研修」が4月18日から2日間、田川地区消防本部で行われました。消防本部の署員が講師を務め、AEDの使い方や防火管理、危険物の取り扱いなどを指導。参加した郡内の町村職員60人は練習用の人形を使った心臓マッサージの実技などを行い、救命技術や防災意識の高揚を図りました。

お知らせ

平成25年度 町税納期限

税の納付をお忘れなく25年度の町税納期限

問 税務課 賦課係　☎22-7762

平成25年度の町税の納付期限は下記のとおりです。納付期限内に納付してください。また、支払いは口座振替が安心で便利です。ぜひご利用ください。

国保税（納税通知書は7月上旬発送予定）
1期▶7月31日(水)・2期▶9月2日(月)
3期▶9月30日(月)・4期▶10月31日(木)
5期▶12月2日(月)・6期▶12月25日(水)
7期▶1月31日(金)・8期▶2月28日(金)

軽自動車税（納税通知書は5月上旬発送予定）
全期▶5月31日(金)

固定資産税（納税通知書は5月上旬発送予定）
1期▶5月31日(金)・2期▶7月31日(水)
3期▶9月30日(月)・4期▶12月25日(水)

町県民税（納税通知書は6月上旬発送予定）
1期▶7月1日(月)・2期▶9月2日(月)
3期▶10月31日(木)・4期▶12月2日(月)

ニュース

トヨタスプリングフェスタ2013

トヨタ九州春の祭典で福智名物に長蛇の列

問 まちづくり総合政策課 政策推進係　☎22-7766

トヨタ九州主催の地域感謝イベント「スプリングフェスタ」が4月7日に宮若市で開催され、出店した福智町が、詰めかけた約15,000人の来場者に町のご当地グルメをPRしました。今回は福智名物の「方城すいとん」と昨年10月に復刻した「大福おばちゃんのかしわおにぎり」を200食ずつ用意。旬の野菜をふんだんに使った逸品を求める人が、販売開始から列を作り、わずか2時間で完売するほどの大盛況となりました。

←雨が降る悪天候にもかかわらず、ご当地グルメを求めて多くの家族連れが押し寄せ、にぎわいを見せる出店会場。

ニュース

行政相談委員委嘱

行政サービスに関する相談を受け付けます

問 総務課 庶務係　☎22-0555

4月1日付けで田中和敏氏、加藤高弘氏、中山則子氏の3人が行政相談委員に委嘱されました。行政相談委員は、社会的な信望があり、行政運営の改善について理解と熱意のある人の中から総務大臣が委嘱。皆さんの身近な相談相手として、相談者への助言や関係行政機関への通知などを無報酬で行っています。行政問題に対し、これまで培ってきた人生経験や社会経験を生かしてアドバイスしますので、安心してご相談ください。委嘱期間は2年間で、平成27年3月31日までです。

田中和敏 委員（神崎）

加藤高弘 委員（市場）

中山則子 委員（弁城）

イベント

2013飯塚国際車いすテニス大会 福智会場

世界トッププレーヤーと国境を越えたふれ合い

問 福祉課 福祉係　☎22-7763

←国際交歓会で外国人選手たちとふれ合うひと時。今年で22回目を数えるこのイベントには毎年約1千人が訪れます。

世界四大車いすテニス大会のひとつ「飯塚国際車いすテニス大会」。世界のトッププレーヤーが集まる大会が今年も開催されます。福智町屋内競技場での試合日程は29日(水)～6月1日(土)の3日間（1日(土)は予備日）。また、大会の恒例となった「国際交歓会」が下記の日程で開催されます。各団体による出店や催しなどもありますので、ぜひお気軽にご参加ください。

▶日時　6月1日(土) 19時～
▶場所　金田体育館（福智町金田1153番地1）

※場内の飲食は、食券方式です。売り上げは、東日本大震災の義援金として被災地に送ります。なお、入場時の募金（小学生以上）については、車いすテニス大会の募金として大会本部へ寄付します。

お知らせ

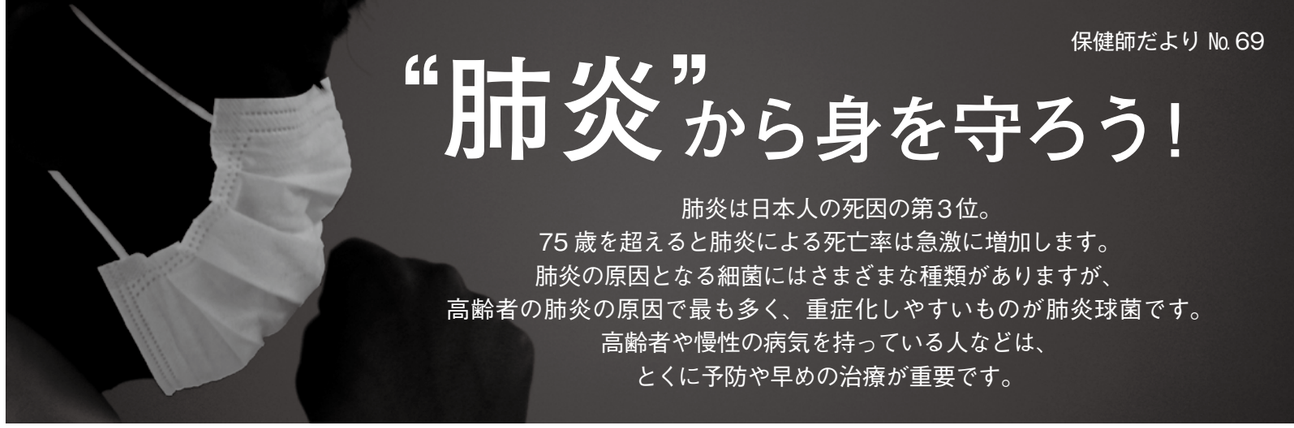
観光大使IKKOさんの著書を特別販売

サイン入り著書限定販売収益はIKKO文庫へ

問 まちづくり総合政策課 政策推進係　☎22-7766

←サイン入りの貴重な限定本は「オンナ塾」¥1400（PHP研究所）と「IKKOの字語りエッセイ」¥1680（芸術新聞社）

美のカリスマとして知られる福智町観光大使のIKKOさんからサイン入り著書を提供していただきました。収益は夢を育むためにIKKOさんが町内全校に設置した「IKKO文庫」の蔵書費に役立てられます。ぜひ役場2階まちづくり総合政策課でお買い求めください。



“肺炎”から身を守ろう！

肺炎は日本人の死因の第３位。
75 歳を超えると肺炎による死亡率は急激に増加します。
肺炎の原因となる細菌にはさまざまな種類がありますが、
高齢者の肺炎の原因で最も多く、重症化しやすいものが肺炎球菌です。
高齢者や慢性の病気を持っている人などは、
とくに予防や早めの治療が重要です。

一度の接種で5年の安心
肺炎球菌ワクチンの接種を！

成人用肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎を予防する効果があります。このワクチンは接種後、約2週間後から予防効果があらわれます。効果がどれくらい持続するかは個人差がありますが、インフルエンザの予防接種とは異なり、通常5年程度は有効と考えられています。このため、1回目の接種を受けてから5年以上経過した人は、2回目の接種を受けることができます。

普段から意識して細菌対策
「肺炎」から身を守る習慣を！

対策1

マスクには、外からのウイルス侵入をブロックする役割と感染してしまった人がウイルスをまき散らすのを防ぐ役割があります。しっかりと鼻と口をふさぐことで、自分だけでなく、周りの人の感染予防にもつながります。

対策2

外出後や食事前など、石けんを使って約30秒しっかりと手を洗いましょう。手洗いは、手のひらを洗うだけでなく、ウイルスや汚れのついた可能性のある爪や指の間、手首まで入念に洗うことが感染予防のポイントです。

対策3

うがいは外出後や、のどに不快感や炎症がある時などに行うと有効です。また、「うがい薬」などを使うとより効果が高まります。

「あの時に行っておけば…」とならないよう早めの行動を！

肺炎は、身体の抵抗力がおちている時にかかりやすい病気です。体調管理に気をつけ、もし咳や熱が長引くなど、少しでも肺炎が疑われるようであれば、できるだけ早く医療機関へ行きましょう。早めに治療を始めることで、回復も早くなります。ただし高齢者の肺炎の場合、熱や咳などの症状が出ないことが多いので、ふだんより元気がない、食欲がない、皮膚や舌が乾いている（脱水症状）などの様子がないか、日頃から気をつけましょう。

こんな症状には要注意

- 風邪が長引く
- 咳や痰が増える
- 高熱が続く
- 悪寒がする
- 胸が痛い
- 息苦しさがある
- 食欲不振
- 倦怠感　など

接種はお早めに！

平成25年4月から、町では成人用肺炎球菌ワクチン接種費用の一部（3,000円：1人1回限り）を助成しています。75歳以上の人および65歳から75歳未満の、心臓、腎臓、呼吸器疾患、血液および免疫疾患などの障害（身体障害者手帳1級）のある人で接種を希望する人が対象です。

4月号の広報紙に高齢者用肺炎球菌ワクチンが接種できる医療機関一覧を折り込みしていますので、ご確認ください。

※それ以外に下記の医療機関でもワクチンの接種ができるようになりましたのでお知らせします。

「ひだまりクリニック」（田川市大字糒824-20）☎85-9765

「松岡内科」（田川郡糸田町1772-3）☎26-2323

問 コスモス保健センター　☎28-9500

↑黄色い両面刷りの折り込みです。お手元にない人は、町のHPにも掲載していますので、ご確認ください。

Medical health

保健の掲示板

5月16日から6月15日までの保健事業日程

- **5月22日㈬【1歳6か月児健診】**
  1歳6か月～1歳7か月児を対象（個人通知します）
  ［会場］コスモス保健センター　［受付］13:00～14:00
- **5月29日㈬【4～5か月児健診】**
  4～5か月児を対象（個人通知します）
  ［会場］コスモス保健センター　［受付］13:00～14:00
- **5月29日㈬【乳幼児相談】**
  2か月児と身体計測や育児相談などの希望者を対象
  ［会場］コスモス保健センター　［受付］14:30～15:00
- **6月12日㈬【3歳児健診】**
  3歳～3歳1か月児を対象（個人通知します）
  ［会場］コスモス保健センター　［受付］13:00～14:00
- **健診の申込受付中！**（※詳細は広報4月号をご覧ください）
  日程：金田保健センター 6月21日㈮・22日㈯
  コスモス保健センター 6月23日㈰～26日㈬
  ※5月11日㈯（当日消印有効）までは、広報4月号掲載の健診申込はがきでお申し込みください。
  ※5月13日㈪から6月7日㈮の間は、コスモス保健センター（☎28-9500）に直接電話でお申し込みください。

問 コスモス保健センター　☎28-9500

Exercise spreader

【運動普及推進員養成講座開催のお知らせ】

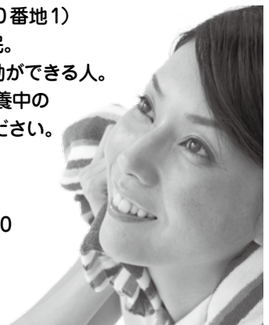
運動を地域に広めませんか？

運動普及推進員 Q & A

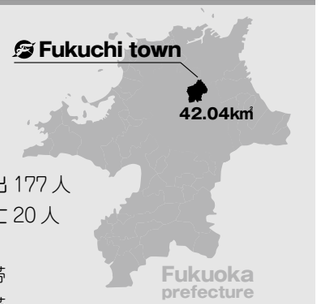
Q：運動普及推進員はどんなことをするの？
A：地域住民の健康づくりの推進役として、地区の公民館などへ出向き、運動指導をするなど、健康づくりのための運動を地域に普及するボランティアです。
Q：養成講座では、どんなことを学ぶの？
A：健康づくりの運動についての講義や実技です。
Q：推進員にはなれませんが、講座だけの参加はできますか？
A：この講座は、地域での運動を普及する推進員を養成することが目的ですので、講座のみの参加はできません。

日程：5月30日㈭から10月10日㈭までの木曜日
時間：9時30分～11時30分
場所：コスモス保健センター（赤池970番地1）
対象：①おおむね65歳以下の成人町民。
②推進員としてボランティア活動ができる人。
③病気療養中でない人。病気療養中の場合は、主治医に確認してください。
受講料：300円（ボランティア保険料）
申込期限：5月20日㈪

問 コスモス保健センター　☎28-9500



Population 人のうごき（福智町の人口）



- **人口** 24,593 人
  前月比－86 人
  前年比－243 人
- **男性** 11,615 人
- **女性** 12,978 人
  転入 94 人・転出 177 人
  出生 17 人・死亡 20 人
- **世帯** 11,217 世帯
  前月比－17 世帯
  前年比＋24 世帯

※平成25年3月末現在（住民基本台帳人口）

お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。 福智町長・福智町議会議長
弔電はひかえさせていただいています

Tax おさめて安心（税の納期限）

- **軽自動車税**［全期］**5月31日㈮**が納期限です
- **固定資産税**［1期］**5月31日㈮**が納期限です

Event チクホーnet（近隣の催し）

［田川市］第48回英彦山山開き
5月26日㈰ 11：00～（英彦山上宮）
西国一の修験山として有名な英彦山。その夏山シーズンの始まりを告げる、恒例の山開きの季節がやってきました。家族や友人と一緒に、新緑に映える英彦山に登ってみませんか。なお、登山者の安全を祈願する前日の前夜祭は19時から英彦山野営場で行われます。
問 添田町役場地域産業推進課商工観光係
☎82-1236

［田川市］風治八幡宮川渡り神幸祭
5月18日㈯・19日㈰
彦山川周辺（田川市伊田）
450余年の歴史を誇り、福岡県の5大祭りの一つに数えられる「風治八幡宮川渡り神幸祭」。豪華絢爛な2基の神輿（みこし）を先頭に、色とりどりの巨大なバレンを立てた11基の山笠が、華麗かつ熱気あふれる競争を繰り広げながら彦山川を力強く渡ります。
問 田川市商工観光課 ☎44-2000（内線 312）

←水しぶきを上げながら、力強く川を渡る勇壮な山笠は必見。

心配ごと相談

5月18日㊏は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。

❶日時 5月9日㊍10時～15時
場所 金田社会福祉センター
❷日時 5月18日㊏10時～15時
場所 福智町公民館方城分館
❸日時 6月6日㊍10時～15時
場所 福智町役場赤池支所
問 町社会福祉協議会 ☎22-6631

補聴器相談

❶日時 5月10日㊎9時～10時
場所 福智町役場本庁舎
❷日時 5月13日㊊13時～14時
場所 福智町役場方城支所
❸日時 5月13日㊊15時～16時
場所 福智町役場赤池支所
問 役場 福祉課 ☎22-7763

みんなでおしゃべり会

子育てについて一人で悩まず、おしゃべり会に参加しませんか。
日時 5月16日㊍10時～12時
場所 コスモス保健センター 会議室3
問 子育てアドバイザー 岸谷さん ☎090-7380-4558

住宅に関する無料相談

宅地、建物の取得、相続・贈与などの登記に関することや税金のこと、高齢者住宅に関する相談など、住宅関連の相談を広く無料でお受けします。ぜひお気軽にご相談ください。
日時 5月21日㊋10時～15時
場所 田川市役所1階大会議室
相談員 司法書士・税理士・建築士
問 住宅管理公社 ☎44-9888

子育て支援センター行事

就学前の親子が対象です。気軽に参加してみませんか。全て10時30分開始。

❶たのしいおはなし会▼5月14日㊋
※赤いふうせんの会による読み聞かせ

↑まだ意味は分からなくても絵本と親しむことは重要です。

❷誕生会▼5月21日㊋
❸親子リズム遊び▼5月31日㊎
※5月生まれのお子さんは16日㊍までに予約してください。
問 子育て支援センター ☎22-2401

緑化講習会受講者募集

福岡県緑化センターでは、庭木の整姿と剪定講習の受講者を募集しています。※参加費無料
日時 7月13日㊏13時30分～16時
場所 筑豊ハイツ（飯塚市仁保）
申込締切 6月1日㊏
募集人数 35人（申込先着順）
問 福岡県緑化センター管理事務所 ☎0943-72-1193

身体障害者（児）巡回相談

日時 5月14日㊋10時～15時
受付 9時30分～14時まで
場所 田川文化センター
相談内容 肢体不自由者の補装具費の支給、修理の要否判定、処方・適合判定。※聴覚障害の診断・肢体不自由などの手帳の診断書作成は行いません。
問 役場福祉課福祉係 ☎22-7763

市民と自衛隊との音楽のタベ

日時 6月3日㊊19時～
場所 田川文化センター
入場料 無料（整理券は役場に設置）
問 飯塚駐屯地広報室 ☎0948-22-7651

寝具サービスのお知らせ

寝具（掛け布団、敷き布団、毛布を一組）を一週間預かり、洗濯後納品します。
対象者 65歳以上の高齢者世帯、または身体障害などのため、寝たきり状態にある人で、寝具の洗濯が困難な人
負担金 630円
実施予定日 6月中旬
締切日 5月31日㊎
問 役場 福祉課福祉係 ☎22-7763
方城支所 ☎22-0520
赤池支所 ☎28-2004

ほのぼの介護予防教室

誰でも参加できる「ほのぼの介護予防教室」今回はAEDの使用法について学びます。
日時 5月22日㊋9時50分～
場所 方城保健センター2階
問 方城在宅介護支援センター ☎22-6556

県政モニター募集

応募資格 県内在住の18歳以上の人
※過去2年間の経験者は除く
任期 平成25年6月下旬（予定）から平成26年3月31日㊋まで
申込期限 平成25年5月31日㊎
問 福岡県民情報広報課広聴係 ☎092-643-3103

休日診療日のお知らせ

田川口腔衛生センターのゴールデンウィークの診療日は次のとおりです。
診療日 5月3日㊎～6日㊊
診療時間 9時～12時
問 田川口腔衛生センター ☎42-3095

バスに乗ろう！イラスト募集

路線バス利用促進県内一斉キャンペーンで使用するイラストを募集します。
募集内容 路線バスとバス利用者を題材とし、多くの人がバスに乗りたくなるような楽しいイラスト（A4版横）
部門 ①未就学児の部
②児童・生徒の部（小中学生）
③一般の部（高校生以上）
応募締切 6月25日㊋必着
問 福岡県広域地域振興課 ☎092-643-3166

pick up 住民課環境衛生係

赤池・上野・市場地区の粗大ごみを6月に収集

粗大ごみ専用シールをはり、午前8時までに所定の場所にお出しください。

地区名	日程
下町、大和町、東組、中組、西組、岩屋組、岩屋団地、上の原団地、赤池団地、板屋団地、稲荷町、昭和町、本町、貴船、旭ヶ丘、暁町、車道、徳人原、ひまわり団地、高尾団地、高尾 下寿、上寿、西寿	6月1日㊏
伏原1～5、町営伏原、西ヶ丘、南町団地、南町、県営伏原、伏原町、西町、下西町、中町団地、中町、東町、北町、新町、下桜、上桜、朝日町、中央台、松本町、小藤、小藤団地、花園、コスモスタウン	6月8日㊏
緑ヶ丘NT、赤池NT、桜NT、生力NT、吉ヶ浦、市場団地、猿田、猿畑、7区、8区、草場、サンタウン	6月15日㊏
上野地区	6月22日㊏

問 住民課 環境衛生係 ☎22-7761

県営住宅入居者募集

募集住宅 県内の県営住宅
受付期間 6月3日㊊～6月11日㊋
案内書配布場所 役場住宅課
問 福岡県住宅供給公社 ☎092-781-8029

自動車税の納期について

平成25年度の自動車税の納期限は5月31日㊎です。自動車税は4月1日現在で自動車を所有している人に課税されます。指定のコンビニエンスストアやクレジットカードによる納税もできますので、忘れずに期限内に納めてください。詳しくは5月初旬にお送りする納税通知書をご覧ください。
問 飯塚・直方県税事務所 ☎0948-21-4922

川渡り神幸祭担ぎ手募集

5月18日㊏から2日間行われる「風治八幡川渡り神幸祭」での神輿の担ぎ手を募集します。5月17日㊎の事業説明会に参加した男性であれば、出身地や国籍を問わず参加できます。「見学だけでは物足りない」という人は、この機会に神輿の担ぎ手になってください。
日程 5月18日㊏から2日間
集合時間 両日とも10時
集合場所 風治八幡宮 社務所
※白い短パンとさらしを持参してください。詳しくはお問い合わせください。
問 風治八幡宮 ☎42-1135

水道水質検査計画について

田川地区水道企業団は、田川市、川崎町、糸田町、福智町が共同で運営する水道水供給のための一部事務組合です。現在、一日当たり約1万4千700トンの水道水を、赤村にある浄水道から1市3町の配水池まで毎日送っています。企業団では住民のみなさんに水道水を安心して利用してもらうために、大腸菌、にごりなど50項目の水質検査を定期的に実施しています。水質検査とその結果は水道課の窓口で閲覧できます。

問 田川地区水道企業団事務局 ☎41-1500

福岡県巡回事故相談

交通事故でお困りの人は、ぜひお気軽にご相談ください。
日時 5月20日㊊9時50分～
場所 田川市役所市民課
問 福岡県交通事故相談所 ☎092-622-0403

高等技能訓練促進給付金制度

福岡県では、母子・父子家庭の母や父に対して、看護師・准看護師・介護福祉士・保育士・理学療法士・作業療法士の資格取得を応援するために、給付金を支給しています。条件がありますので、詳しくはお問い合わせください。
問 田川保健福祉事務所 ☎42-9315

母子・父子家庭の就業支援について

母子・父子家庭（いずれも児童扶養手当受給者）を対象に、ハローワークと連携して就業支援を実施しています。また、父子・母子家庭や離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談も行いますので、お気軽にご相談ください。
問 県母子家庭等就業・自立支援センター ☎0948-21-0390

労働トラブル110番

賃金未払い、サービス残業、解雇や職場内のセクハラなど、労働をめぐるトラブルの相談に司法書士が応じます。
日時 6月8日㊏10時～18時
相談方法 電話相談
電話番号 ☎092-724-9505
問 司法書士坂田憲一 ☎092-984-3762

調理師試験

試験日 7月21日㊐13時～
試験会場 西南学院大学
願書受付 5月20日㊊～24日㊎
受験資格 多人数に対し、飲食物を調理して提供する施設で、2年以上調理業務に従事した人
問 田川保健福祉事務所 ☎42-9345

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

連翹の花を惜しみて挿し木せり　三村　和子
春の風桜の花をゆらしつつ遊山の人にふわりと散らす　八代　範夫
雨あがりつくし伸びたる頃になり春の香りを友と摘みたる　越智　早苗
病癒え野辺に誘わるる散歩道大羽根広げ鷺ほそく立ち　前田　信子
前庭に咲きし桃の花木蓮に誘われ来しや鶯の鳴く　白石　信子
地下深く活断層を抱へたる福智の山よ静かに眠れ　村上　美幸
色あわきを天麩羅にせし蕗のとうしみじみ春を味わいにけり　福田キヨ子
梅に桃さくらも共に咲き盛り彩を競うや山里美しき　白石　清和

赤池隣保館句会　池田一歩選

やがて散る桜を今は考へず　丸山　鈴子
薄墨の忌明け便りや春の雨　熊谷カツミ
囀りを聞く切株の自由席　吉田　弘
同窓会古稀を祝ふて風光る　千手　弘子
春の色着こなしてをる旅人かな　大久保幸子
春潮の波に漂ふ電気浮　安田　健一
花菜には雨の暗さのなかりけり　小場　妙子
卒業の子の足どりに見ゆ未来　池田　駒女

福智町金田公民館俳句教室　岩井鬼童選

一歩二歩あんよが上手風光る　仲谷ひろえ
暖かし踏み台の出る福祉バス　長副美恵子
身綺麗な婦人の肩の春ショール　今井三千代
初蝶のひかりに酔ふて吹かれをり　松岡　蔦枝
茹でられてびっくり色の若布かな　西田　真美
妻逝きて音なき厨忘れ霜　小川　雪
子らの声流るる公園春の色　山本　空木
卒業と言ふはなやかな愁ひかな　加藤きみ子
夫の忌の空ばかり見て二月果つ　小野　美幸
石仏の影の堅さや梅三分　建部三由紀

方城句会　池田一歩選

自生して山の日溜り福寿草　白石　凡子
青麦の朝の農道好きな色　杉　フジエ
釣釜のゆらめき見るる春の宵　長尾　冴子
初蝶やどこか出かけてみたくなり　長末　耕一
菜の花や老いには日々の柔らかく　藤井耿之介
新芽吹く樹々の勢の日々にかな　渡邊　一枝
花見頃遠出せずとも居ながらに　尾崎　和子
車窓より彼方残雪岐阜連山　木村　誠一
三鬼忌に生まれし吾は幸求め　倉石嘉代子

福智の風

▶昨年2月に発表され、福智のご当地グルメとして定着しつつある「方城すいとん」。今回、その魅力をさらに磨き上げる取り組みとして、町内で設置店舗を募集することが決まりました（P24）。目指すは福智から全国へ、そしてB級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ優勝」…。地域活性化の起爆剤として、期待がかかります。（久原）

▶取材で弁城小の入学式へ。少し緊張しながらも希望に満ちあふれた新1年生の横顔に、写真を撮りながら思わず頬がゆるみました。役場にも初々しい新1年生が入庁。先輩職員に習いながら、一生懸命職務をこなす姿を見かけます。2年目を迎えた私。まだまだ先輩らしさはありませんが、新1年生に負けないよう、気を引き締めて頑張ります。（相原）

今写真が語る昔 なかの写真館

お手玉をする子どもたち
提供者●羽田野 憲治さん
撮影日●不明

母から娘、孫へと作り方や遊び方が伝承され、三世代を結ぶ遊びとして普及した「お手玉」。核家族化が進行した現在は、伝承が難しく、忘れ去られようとしている昔遊びの一つです。

昔の写真を探しています！
問 総務課広報・広聴係
☎22-0555

愛犬に愛情一本 予防注射日程

年に1度の狂犬病予防注射の時期になりました。日程内であれば、どこでも都合のよい日時を選んで受けられます。都合のよい日時から選んで受けてください。（接種費用は同額）

※本年度より接種頭数が少ない地区については他地区と統合しましたのでご了承ください。
※動物病院で接種する場合はあらかじめ獣医師の在宅を確認してください。
※畜犬登録済みの場合は通知書が届きますので、当日会場にご持参ください。
※集団注射会場では、犬のケンカや咬傷事故などの危険が高まりますので、ご注意ください。なお、接種会場には犬を抑えることができる方が連れてきてください。
※本年度より、注射会場で接種を受けた方のみ「接種済票」を交付します。動物病院等で接種した方には役場窓口で交付しますので、ご来庁ください。

5/14日（火）

弁城・伊方地区

9:00～ 9:15	久六集会所
9:20～ 9:35	浄万寺集会所
9:40～ 9:50	上弁城集会所
9:55～10:05	新町集会所
10:10～10:20	迫集会所
10:25～10:35	宝珠集会所
10:40～10:50	春田集会所
11:00～11:10	方城支所前
11:15～11:30	見六生活館
13:10～13:15	東古門集会所
13:20～13:25	やすらぎ館
13:30～13:40	西古門集会所
13:45～13:55	職員区集会所
14:00～14:10	鶴ヶ丘集会所
14:20～14:30	東ケ丘集会所
14:35～14:50	中原集会所
14:55～15:10	新門上集会所

5/15日（水）

金田・神崎地区

9:00～ 9:10	南木公民館
9:15～ 9:25	太陽公民館
9:30～ 9:40	神崎第一公民館
9:45～ 9:55	神崎第二公民館
10:00～10:10	福吉公民館
10:15～10:25	若草公民館
10:30～10:40	人見公民館
10:45～11:00	宝見公民館
11:05～11:15	本庁舎裏
11:25～11:45	上金田公民館
11:50～12:05	金田一区公民館
12:10～12:20	福丸公民館

5/16日（木）

上野・市場・赤池地区

9:00～ 9:10	上野一区集会所
9:15～ 9:25	老人ホーム天郷荘
9:35～ 9:45	大浦共同作業所
9:50～10:00	上野五区集会所
10:05～10:20	上野四区集会所
10:25～10:35	上野農協
10:40～10:55	上野三区集会所
11:00～11:10	猿畑集会所
11:15～11:25	十二支所集会所
13:10～13:20	草場集会所
13:25～13:45	市場集会所
13:50～14:10	生力NT集会所
14:15～14:25	赤池NT集会所
14:30～14:40	第二十支所生活館
14:45～15:05	中尾児童遊園
15:10～15:20	西町集会所
15:25～15:35	高尾集会所
15:40～16:00	赤池駅前公園

1 畜犬登録料……3,000円
（すでに登録済みの場合は不要）
2 狂犬病予防注射代…2,500円
3 注射済票交付手数料…550円

問 福智町役場 住民課環境衛生係
☎22-7761

菅原神社春祭り神幸祭
子ども山笠元気に「オーラーヤッサ」

4月13日からの2日間、菅原神社春祭り神幸祭が行われ、南木囃子（はやし）の音色と子どもたちの元気な声が、雲一つ無い福智の空に響き渡りました。春祭りの山笠は青少年の健全育成を目的に平成9年に復活し、今では金田3地区と神崎地区の青年部の有志が出す山笠の計4基が参加。熱気あふれる秋の山笠とは異なり、子どもが主役の祭りとして春の風物詩となっています。

↑鮮やかなはっぴをまとい、威勢のいいかけ声とともに山笠をひく子どもたち（町部）。

↓「これからよろしく」。少し照れながらも先生と笑顔で握手を交わす弁城小1年生。

町内8小・中学校で入学式
期待を胸に新生活がスタート

4月9日に町内の5小学校で、10日に3中学校で入学式が行われました。今年は小学校で247人（市場小56人、上野小19人、金田小94人、伊方小57人、弁城小21人）、中学校で217人（赤池中72人、金田中77人、方城中68人）の新たな学校生活がスタート。弁城小では、在校生たちによる手作りの学校紹介が行われ、和やかなムードで新入生の入学を歓迎していました。

↓伊方小6年生と一緒にカメラに向かって「どんだけ〜」。収録の楽しさをうかがえる笑顔があふれていました。

IKKOさん母校でNHKインタビュー収録
美のカリスマの原点に迫る

4月19日にNHK「ホリデーインタビュー」の取材で、テレビなどでも大活躍中の美のカリスマIKKOさんが福智町に帰ってきました。著名人の原点や人生のターニングポイントを取材する番組で、IKKOさんが幼少から高校生までを過ごした伊方地区での生い立ちに焦点が当てられました。この日IKKOさんは母校の伊方小を訪れ、IKKO文庫のある図書室で児童たちと交流。自身の経験や夢を叶えるための秘けつを児童たちと語り合ったこの様子は、5月6日の朝6時30分から総合テレビで全国放送される予定です。

サケの稚魚放流
命育む美しい川への願いを込めて

3月19日に方城伊方大橋の高架下でサケの稚魚放流が行われ、方城中1年生や伊方小4年生など約100人が参加しました。町ボランティアグループ「福智五〇会（ごまる）」が主催し、国交省職員による水質調査の学習会で川の重要性を学んだ後、サケの稚魚約4千匹を放流。参加者たちは「また会おうね」と稚魚に優しく話しかけ、再会のために川を守っていくことを誓いました。

↑サケの遡上を願い、稚魚が入ったバケツを傾けて優しく放流する方城中1年生。

↓子どもたちの交通安全への思いが込められた目録を渡す辰島会長（左から2番目）。

下田川ライオンズクラブが町に交通安全グッズを寄贈
子どもたちの交通安全のために

下田川ライオンズクラブが3月27日に教育委員会を訪れ、町内の5小学校へ入学する子どもたちのために、黄色い帽子や交通安全指導員用ベストなどの交通安全グッズを寄贈しました。これは同クラブによる青少年育成事業の一環。辰島正治会長は、「地域のみんなで子どもたちの安全を守る社会作りの手助けになれば嬉しい」と、笑顔をのぞかせていました。

中村さんフットサル全国大会に出場
頂き目指して福智から全国へ

3月8日から17日にかけて、フットサルの全国大会である「プーマカップ2013」が開かれ、中村恭輔さん（西金田）が所属する「ボルク北九州」が、4年連続で全国大会に挑みました。チームの副キャプテンで、守護神として「ゴレイロ（ゴールキーパー）」を務める中村さん。全国大会では惜しくも決勝進出を逃したものの、中村さんは「福智町を背負う心意気で、より練習に励み、全国制覇を目指します」と、夢を実現するため、さらなる飛躍を誓いました。

←5年連続の全国大会出場を目指し、本拠地の北九州市で週に5日練習しています。

↓上野焼のよさをどう伝えるか、歴史や考古学の専門家と議論を深める長谷川さん。

長谷川法世さんを迎えた上野焼教材編集委員会
漫画で福智の魅力と誇りを子どもたちへ

4月5日に赤池支所で福智町ゆかりの漫画家、長谷川法世さんを招いた上野焼教材編集委員会が開かれました。この委員会では、上野焼の歴史や文化を学ぶ小学校社会科の教材を作成しています。漫画編を担当する長谷川さんは「歴史を学ぶことを通して、知識を得る楽しさを知ってもらいたい。この教材がその一助になれば」と、編集に意欲を燃やしていました。

Fukutama ふくち玉手箱

みんなでつくる
ごきげんなページ“ふくたま”

HAPPY BIRTHDAY 5月生まれ

西田 悠人（にしだ はると）くん 3
H22.5.7 生（伊方 大黒団地）

柴垣 莉心（しばがき りこ）ちゃん 2
H23.5.15 生（赤池 南町）

花岡 弦樹（はなおか げんき）くん 2
H23.5.9 生（金田 東金田）

西川 純心（にしかわ ましろ）ちゃん 2
H23.5.5 生（赤池 昭和町）

佐藤 玲央虎（さとう れおと）くん 1
H24.5.26 生（神崎 南木）

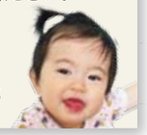
武山 蓮冴（たけやま れいご）くん 1
H24.5.22 生（金田 高見町）

1歳～3歳のかわいい笑顔あつまれ

お子さんの笑顔をお誕生日の記念に紙面に飾ってみませんか。締め切りは、毎月お誕生日の**前月10日まで**（土・日・祝日の場合は翌開庁日）。今月は６月に誕生日を迎える１歳から３歳までのお子さんの写真を募集します！

5月10日㊎までに役場窓口でお申し込みください。

※締切日までに必ず申し込みをしてください。期限を過ぎると掲載できません。
※デジカメの場合はデータをお持ちください。
▶役場総務課広報担当（本庁3階）☎ 22-0555



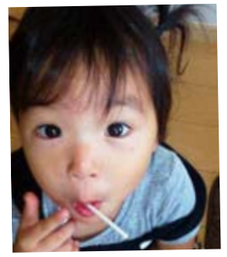
加来 寧々（かく ねね）ちゃん 3
H22.5.22 生（弁城 森町）

月俣 優香（つきまた ゆうか）ちゃん 3
H22.5.21 生（金田 東金田）

永末 琉愛（ながすえ るな）ちゃん 3
H22.5.19 生（金田 宝見）

持丸 優希（もちまる ゆうき）くん 3
H22.5.15 生（弁城 新町）

西井 蓮（にしい れん）くん 3
H22.5.12 生（伊方 野添）



小松 桜恋（こまつ さら）ちゃん 3
H22.5.9 生（赤池 ひまわり）

福智にひっそりと咲く淡黄緑の桜

→日本国外でも人気の高い希少な桜

井上春代さん（西金田）宅の土手沿いに植えられた鬱金（うこん）桜が、今年も美しい花を咲かせました。この桜は、数百種ある桜の中で唯一、淡い黄緑色の花を咲かせる珍しい品種。樹齢はまだ30年ほどの桜ですが、写真家や植物通たちがこぞってこの桜を見に行く姿が見られました。

空に躍った手作りのこいのぼり

→揚がったこいのぼりに大喜びの園児

４月18日に神崎保育所で、園児３～５歳児が作ったこいのぼりが大空を泳ぎました。大きな目玉が特徴のこいはビニール製で、うろこには園児の手形や似顔絵が描かれています。先生がこいのぼりを揚げると、園児たちは歓声をあげながら三匹のこいを見守っていました。

劇団すぎのこが支援センターで初公演

→参加者を笑顔にした劇団すぎのこ

子育て支援センターに３月15日、全国で公演を行っている「劇団すぎのこ」がやってきました。16組の親子の前で、ハラハラドキドキの冒険劇「たのきゅうのうわばみ退治」を熱演。まるで生きているかのような人形たちの動きに、参加した親子は劇の世界に引き込まれていました。

元気のない虎尾桜を樹木医たちが診察

→診察する小河先生㊨と宇佐美先生

福智のシンボルツリー「虎尾桜」の今年の開花は、枝枯れが多く、例年より寂しい姿でした。そこで「虎尾桜を心配する世話人会」が樹木医に診察を依頼し、４月21日に状況を確認。予想より痛みがひどいため、今後、周辺整備を含めた総合的な治療方針が示される予定です。

会員たちの生きがいがＣＤに

→完成を喜ぶ平野さん㊧と木戸さん

「福智町文化連盟の歌」のＣＤが完成しました。1月にテーマソング作りが提案され、日本作詞家の木戸勝正さんが作詞、小松久行さんが作曲し、平野アキ子さんらが協力してCD化。会員の総力が結集したこのCDは、文化連盟主催行事のBGMとして使用される予定です。

47の感性がギャラリー陶を彩る

→入魂の作品がズラリと並んだ会場

４月10日からの６日間、上野の里ふれあい交流会館で「三彩会青陽会合同作品展」が開かれました。11回目を迎えた今年は47作品が出展。会場には100人以上の絵画ファンが福岡や北九州からも足を運び、会員たちが１年間で制作した力作の数々に見入っていました。

お釈迦様の生誕を甘茶で祝う

→釈迦の像に甘茶をかける園児たち

お釈迦様の誕生日である4月8日に、金田保育園で「花まつり」が行われました。これはお釈迦様の誕生を祝うことで、人を敬う気持ちを育んでもらおうと行っている恒例行事。この日はお迎えにきた保護者にも甘茶が振る舞われ、園内は花と甘茶の香りで包まれていました。

古代のロマンに触れた２日間

→考古学ファンを魅了した伊方古墳

田川地区最大級の横穴石室である伊方古墳が、４月20日から２日間公開されました。県内外から考古学ファンなど約30人が訪れ、普段は公開されていない古墳の内部を見学。来訪者は石室の大きさや丁寧に作り込まれた内部に触れ、遠い昔に思いをはせていました。

福智名物 方城すいとん

当地グルメでまちおこし！　福智名物のれん分け！　町とお店をさらにPR！　メニューに加えて魅力アップ！

販売店舗大募集

炭鉱（ヤマ）の時代から愛され親しまれてきた「方城すいとん」は、福智町のご当地グルメとして定着しつつある貴重な地域の宝です。この「方城すいとん」を福智町から全国に発信し、まちを元気にするために「方城すいとん」をメニューに加えて販売する店舗を大募集します。

1 「方城すいとん」の販売店舗は、町内のお店であり、下記の「方城すいとんの定義」を守っていただければＯＫです。「方城すいとん」の材料および味については、お店独自の魅力を存分に活かしてください。「和」「洋」「中」など料理のジャンルも自由です。

2 「方城すいとん」の販売店舗となるお店には「幟旗（のぼりばた）」や「基本レシピ」をお渡しします。なお、今回の募集に限り、入会金（１口3,000円以上）を免除いたします。年会費なども無料。将来的にチラシや加盟店舗マップなどの販促物やＰＲグッズを作成する予定です。

【方城すいとんの定義】

（１）季節の野菜を使った「具だくさん」な一杯
（２）食感にこだわった「すいとん」が入った一杯
（３）子どもたちにも愛される「優しい味」の一杯
（４）隠し味に郷土と絆への「愛」が込められた一杯

問 福智好いとん隊（事務局：役場 政策推進係）☎22-7766
※詳しくはお気軽にお問い合わせください。

町長日誌

▼日常生活におけるテレビの存在は、今や欠かせないものとなっている。とは言え、子どもに対する教育的観点から、テレビは持たないという方針の家庭があるのも、ご理解いただけるのではないだろうか。▼圧倒的多数のテレビを有する人たちの活用方法は、まさに十人十色。情報源として積極的に活用する人もいれば、肩の凝らない番組を視聴して日頃のストレス解消を図ろうとする人もいるに違いない。また、無意識のうちにテレビのスイッチを入れ、画面に映し出される映像とともに、ぼんやりと時を過ごした経験は、どなたも一度くらいあるのではないか。▼わたしは、サスペンスドラマが好きで録画をとり、時間のある日にまとめて見るようにしている。登場人物の心理的葛藤や複雑に絡み合う人間関係の綾が垣間見えて、とても興味深く、仕事上でも参考にしているところである。もちろん、創作なのは割り引いて考えなければならないが、ドラマを通して人間の素の部分を学べるということでは、恰好の教材だと思っている。▼先日、福岡在住の作家・夏樹静子さんの著書をもとにしたドラマが放映された。タイトルは、「風極の岬」。北海道の襟裳岬は「風極の地」と呼ばれているそうだが、その襟裳岬が主舞台となり、人にとって大事なものとは何か――を問いかけるストーリーであった。これまでじっくり思いを巡らせたことがなかったので、改めて、自分自身を振り返るきっかけにさせてもらったのは、お察しの通りである。

浦田弘二